
AI時代の飛躍的な成長を実現する アイリーニ・マネジメント・スクールの新プログラム



【アイリーニ・マネジメント・スクールについて】

イノベーションを軸とした組織の飛躍的な成長をブーストさせるプロフェッショナル・スクール。2018年5月設立、世界40カ国発行の『Startup Guide』で日本を代表する専門機関として認定される。附属組織は、スタンフォード式のデザイン思考を日本に普及させた「デザイン思考研究所」、国連・OECDの関連資料を翻訳公開する「ソーシャル・インパクト・センター」がある。

【実績：累計7,000名受講 / NPS® (顧客推奨意向) 45.8 / NSI(顧客満足度) 92.4】



※ 組織名およびロゴは各社の登録商標または商標です

【AI時代に必要な知識とスキルの獲得：新プログラム】

ChatGPTなど生成AIの登場により、働き方やビジネス環境が大きく変化しています。例えば、私たちの仕事の約47～56%を占めるタスクが、生成AI活用によって従来の2倍以上の早さで完了し¹、アメリカでは2030年までに労働時間の最大30%が自動化する²という研究や試算があります。急激な変化の中で時代をリードする個人・組織になるためには、いまず必要なスキルだけでなく、変化の一步先を見据えた知識獲得や能力向上も重要です。

そこで、アイリーニ・マネジメント・スクールは、社会を先導する個人と組織向けに新しいプログラム提供を開始します。プログラム開発責任者は、2012年より日本でのスタンフォード式デザイン思考の普及に尽力した柏野尊徳です。柏野は2020年より英ケンブリッジ大学や米シカゴ大学留学や国際的な経営学会への参加を通じ、AIがビジネスや顧客行動に与える影響や戦略的リーダーシップや組織変革に関する研究・調査を行ってきました。世界最先端の知識と実践的なスキルを融合した新しいプログラムを通じ、時代の先を見据えた大きな成長を具現化できます。次ページにてプログラム例を紹介しています。

¹ <https://arxiv.org/abs/2303.10130> / ² <https://www.mckinsey.com/mgi/our-research/generative-ai-and-the-future-of-work-in-america>

【プログラム構成：コア・コースと3つの専門トラック】

アイリーニ・コア・コース

プログラム名 / 対象 / 効果	学べる知識/ツール (抜粋)
プロフェッショナルの原則：戦略・創造・クリティカル思考 業務でAIを活用する人が対象。AI時代で必須となる3つの思考力を深化させる。1) 明確なビジョン構想、2) 新しいアイデア創造、3) 現状に対する創造的な批判・分析が可能となる	- AI時代の思考原則 - 戦略的ビジョン構想法 - 個人/チームの創造性向上法 - バイアス分析と修正法

専門トラック

トラック名	プログラム名 / 対象 / 効果	学べる知識/ツール(抜粋)
戦略とイノベーション 	顧客重視のイノベーション：AIとデザイン力で組織が動く 事業/プロダクト開発関係者が対象。生成AIとデザイン思考を活用した顧客重視のイノベーションプロセスを学ぶ。顧客満足度とロイヤリティを高めるカスタマージャーニーと事業コンセプトを構想/設計/試作	- AI活用と事業創造 - 人間性中心・顧客重視の視点 - チームビルディング - プロトタイピング - ストーリーテリング
組織変革とマネジメント 	パーパス志向の戦略的リーダーシップ：組織アイデンティティと持続的ビジネス マネージャークラスが対象。組織の核となる価値を明確化し、それを基に戦略を展開。市場の変動に対応しながら組織の独自アイデンティティを強化し、AI活用を通じて持続的なビジネス成長を実現する	- 組織価値の明確化 - 戦略的リーダーシップ原則 - 持続性評価/確保 - 組織アイデンティティと顧客関係強化
AIとスケールアップ 	スケールアップ・エクセレンス：AIと組織文化を融合した成長戦略 シニア・マネージャー/役員クラスが対象。明確な組織構造や社内規定と、暗黙的な社内規範や信念を組み合わせながら、組織の成長戦略を具現化。社内ベストプラクティスが効率/効果的に普及する方法論習得	- AIと組織戦略 - 2種類の組織制度 - ベストプラクティスの活用 - 倫理とガバナンス - 変化する成長戦略

【アイリーニ・マネジメント・スクールで高まる3つの力】

私たちが重視するのは、変わり続けるビジネス環境で成果を出す土台となる以下3つの力の習得です。

1. **機会発見力** : 潜在的なビジネス・チャンス迅速に見出す力
 - 構成要素：変化を恐れないマインド、観察力、創造力
2. **リスク管理力** : チャンスの裏にあるリスクを適切に認識・管理する力
 - 構成要素：ポートフォリオ思考、バイアス認知/修正力、実験力
3. **遂行実現力** : 成果が出るまで事業・プロジェクトをやり切る力
 - 構成要素：計画力、調整力、意思決定力

【お問い合わせ】

新プログラムの詳細希望の方は、面談設定 (対面/オンライン) を以下のリンクからお願いします。

[対面はこちら](#) [オンラインはこちら](#) / アイリーニ・マネジメント・スクール ems@eireneuniversity.org

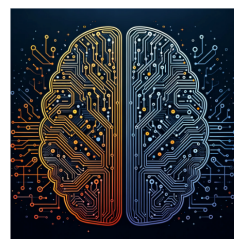
参考：3つのトラックとその他プログラム（詳細は企業の課題/目標により変わる場合があります）



戦略とイノベーション



組織変革とマネジメント



AIとスケールアップ

1. 戦略とイノベーション・トラック

プログラム名	概要/学べること
予期せぬ変化を成果に変える：AI時代で飛躍的に成長する	不確実性を受け入れ、リスクの中に機会を見出すマインドセットとスキルセットを開発。リスクを取りながら将来に向けた持続可能な価値創造を行うための理論とツールを習得
新事業のためのシステムチック・アプローチ：ビジョン構想と意思決定基準の開発	ビジョン構築や意思決定の際に考慮すべき基準をパーパス・ドリブンで開発。新事業のリスクを最小限に抑えながら成果を出すための戦略的な全体像を設計する方法論を体得
デザイン思考ファシリテーター・クラス：チームと組織の創造性を引き出す	デザイン思考で組織全体の創造性を高めるためのファシリテーションスキルにフォーカス。アイデア創造が活発なチームを生み出しリードするための実践的な知識とツールを学ぶ

2. 組織変革とマネジメント・トラック

プログラム名	概要/学べること
戦略的な組織変革の実現：リーダーとマネージャーの新しい関係性	組織変革の最新理論（例：Step Up, Step Back方法）を土台に、従来の方法論よりも高い効果が実証されている組織リード法を学ぶことで戦略的な組織変革実行が可能に
多様性を組織の力に変える：コラボレーションを通じた問題解決力の向上	多様性や心理的安全性など、組織づくりで重要とされてきた概念を組織の問題解決力に転換。チームづくりや組織変革に有益な、関係者の強みを組織の成果に変える方法論を学習
効率的なマネジメントの原則と実践：ハイブリッドワークにおける成果の最大化	会議や書類確認の時間が増加し、プライベートと仕事の境目が曖昧となるマネジメント層が、効率的に成果を出す原則を理解。概念のみならず迅速な仕事術や生成AI活用法も習得

3. AIトランスフォーメーションとスケールアップ

プログラム名	概要/学べること
AIと戦略的ビジネス：組織・経営的側面からの技術活用	技術的詳細でなく、戦略的なビジネス展開を実現する上で必要となる生成AI（ChatGPT等）の活用法を理解。AIにまつわる誤解や、組織単位でAIを活用する具体的な方法論を学習
AI時代の顧客価値創造：デジタル体験とアナログ体験の戦略的融合と提供	AIが顧客行動に与える影響を踏まえた、顧客価値創造プロセスを理解。技術で効率化させるべき領域とそうでない領域を把握しながら、AI時代における価値創造技法を習得

【お問い合わせ】 アイリーニ・マネジメント・スクール ems@eireneuniversity.org